

秘

指定統計第67号

漁業センサス

農林水産省

様式調第2号

2003年漁業センサス
海面漁業調査

会社、官公庁・学校・試験場調査票

平成15年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収など）に使用することはありません。

会社
官公庁
学校
試験場
番号
37

〔指標欄〕	大海区名												
	大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	基本調査区	客体 連番	経営 組織						
	名称					調査員 記入欄							
番号													

事業所名	
------	--

本社名	
-----	--

(該当番号を記入します。)

所在地	都道府県	市区町村
-----	------	------

電話番号	
------	--

記入上の留意事項

- この調査票は、会社、官公庁・学校・試験場の方が直接記入していただくようお願いします。
- 記入に当たっては、「会社、官公庁・学校・試験場調査票の記入の仕方」の注意事項及び調査票に書かれている注意事項をよく読んで記入されるようお願いします。
- 調査票の内容については、本年（平成15年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。なお、過去1年間という場合は、平成14年11月1日から平成15年10月31日までを指します。
- 調査票への記入には、シャープペンシルか鉛筆を使用してください。
- 数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

次回、お伺いしますのは 月 日 ですので、それまでに調査票の記入をお願いします。

なお、記入に当たって分からない点がありましたら、調査員におたずねください。

調査員氏名

電話番号

[I] 漁業経営について

漁業種類及び漁業制度の記入に当たっては「漁業種類の地方名称と制度区分一覧表」を参考にしてください。

1 過去1年間に営んだ漁業種類は何ですか。
該当するものに○印を記入してください。
(雇われて従事した漁業種類は除きます。)

「活魚」とは生かして水揚げし、生きている状態で販売したものをいいます。
なお、漁業者が特に生かすための措置を講じていなくても生きている状態が通常のものとは含めないこととします。

活魚販売を行ったものに○印

底びき網	遠洋底びき網	1	0	1	0	0	0	0	0
	沖合底びき網	1	0	2	0	0	0	0	0
船きび網	小型底びき網	1	0	3	0	0	0	0	1
	縦びき網	1	0	4	0	0	0	0	1
地まき	横びき網	1	0	5	0	0	0	0	1
	その他	1	0	6	0	0	0	0	1
まき	回し網	1	0	7	0	0	0	0	1
	寄せ網	1	0	8	0	0	0	0	1
網	その他	1	0	9	0	0	0	0	1
	その他	1	1	0	0	0	0	0	1
刺網	1 とうまき遠洋かつお・まぐろ	1	1	1	0	0	0	0	0
	1 とうまき近海かつお・まぐろ	1	1	2	0	0	0	0	0
敷網	1 とうまきその他	1	1	3	0	0	0	0	0
	2 そ う ま き	1	1	4	0	0	0	0	0
大さ小	巾着網 1 とうまき	1	1	5	0	0	0	0	1
	巾着網 2 とうまき	1	1	6	0	0	0	0	1
その他	その他のまき網	1	1	7	0	0	0	0	1
	その他	1	1	8	0	0	0	0	0
はえ縄	さけ・ます流し網	1	1	9	0	0	0	0	0
	そ の 他 の 流 し 網	1	1	0	0	0	0	0	0
釣	さ の 他 の 刺 網	1	2	0	0	0	0	0	1
	さんま棒受網	1	2	1	0	0	0	0	0
小潜水採	その他の敷網	1	2	2	0	0	0	0	1
	その他	1	2	3	0	0	0	0	1
海面養殖	大型定置網	1	2	4	0	0	0	0	0
	小型定置網	1	2	5	0	0	0	0	1
真珠母貝養殖	その他の網置漁業	1	2	6	0	0	0	0	1
	遠洋まぐろはえ縄	1	2	7	0	0	0	0	0
その他	近海まぐろはえ縄	1	2	8	0	0	0	0	0
	沿岸まぐろはえ縄	1	2	9	0	0	0	0	0
海面養殖	その他のほえ縄	1	3	0	0	0	0	0	0
	遠洋かつお一本釣	1	3	1	0	0	0	0	0
海面養殖	近海かつお一本釣	1	3	2	0	0	0	0	0
	沿岸かつお一本釣	1	3	3	0	0	0	0	0
海面養殖	遠洋いか釣	1	3	4	0	0	0	0	0
	近海いか釣	1	3	5	0	0	0	0	0
海面養殖	沿岸いか釣	1	3	6	0	0	0	0	1
	さば釣	1	3	7	0	0	0	0	1
海面養殖	ひき縄釣	1	3	8	0	0	0	0	1
	その他の釣	1	3	9	0	0	0	0	1
海面養殖	小型捕鯨業	1	4	0	0	0	0	0	0
	潜水器漁業	1	4	1	0	0	0	0	0
海面養殖	採藻	1	4	2	0	0	0	0	0
	その他	1	4	3	0	0	0	0	0
海面養殖	その他の漁業	1	4	4	0	0	0	0	1
	ぎんざけ養殖	1	4	5	0	0	0	0	0
海面養殖	ぶり類養殖	1	4	6	0	0	0	0	1
	まだい養殖	1	4	7	0	0	0	0	1
海面養殖	ひいらめ養殖	1	4	8	0	0	0	0	1
	その他の魚類養殖	1	4	9	0	0	0	0	1
海面養殖	ほたてがい養殖	1	5	0	0	0	0	0	0
	かき類養殖	1	5	1	0	0	0	0	0
海面養殖	その他の貝類養殖	1	5	2	0	0	0	0	0
	くるまえば養殖	1	5	3	0	0	0	0	1
海面養殖	くや類養殖	1	5	4	0	0	0	0	0
	その他の水産動物類養殖	1	5	5	0	0	0	0	0
海面養殖	こんぶ類養殖	1	5	6	0	0	0	0	0
	わかめ類養殖	1	5	7	0	0	0	0	0
海面養殖	のり類養殖	1	5	8	0	0	0	0	0
	その他の海藻類養殖	1	5	9	0	0	0	0	0
海面養殖	真珠養殖	1	6	0	0	0	0	0	0
	真珠母貝養殖	1	6	1	0	0	0	0	0

2 過去1年間に営んだ漁業種類の漁業制度は何ですか。

(海面養殖のみを営んでいる漁業経営体は記入の必要はありません。)

営す販の
んべ売も
だて金の
に額に
も〇〇
の印位印

大臣許可漁業	201	0	0	1	2
知事許可漁業	202	0	0	1	2
大臣承認漁業	203	0	0	1	2
漁業権漁業	204	0	0	1	2
自由漁業	205	0	0	1	2
その他	206	0	0	1	2

3 海面養殖業について

営んでいる養殖種類についてのみ記入してください。
海面養殖業を営んでいない場合は4へ(次ページ右上)

(1) 魚類養殖の規模はどのくらいですか。

養殖施設面積 … 経営体の所有(借入を含む)する総施設面積

使用面積 … 施設面積のうち、通常使用している面積(魚類を放養しない面積を除く。)

ア 魚類養殖全体の養殖場の施設面積はいくらですか。(m²)

養殖場の施設面積	301								
使用面積	302								

イ ぶり類養殖の養殖場の面積はいくらですか。(m²)

養殖場の施設面積	303								
使用面積	304								

ウ まだい養殖の養殖場の面積はいくらですか。(m²)

養殖場の施設面積	305								
使用面積	306								

エ ひらめ養殖の養殖場の面積はいくらですか。(m²)

養殖場の施設面積	307								
うち、陸上水槽の面積	308								
使用面積	309								

(2) ほたてがい養殖の養成員数はいくらかですか。
(養殖しても1千貝に満たないものは1と記入してください。)

ア 採苗から 1年未満のもの (千貝)
3 2 1

イ 採苗から 1年以上、2年未満のもの (千貝)
3 2 2

ウ 採苗から 2年以上のもの (千貝)
3 2 3

(3) かき類養殖の規模はどのくらいですか。
(ア～ウのうち、該当する養殖方法だけ記入してください。)

ア いかだ垂下式、簡易垂下式の場合 (台)
台数は ----- 3 3 1

1台の平均面積は ----- (m²)
3 3 2

イ はえ縄式の場合 (m)
幹縄の長さは ----- 3 3 3

幹縄とは、海面に水平に張って垂下連を支える縄(ロープ)をいいます。

ウ 地まき式、そだひび式の場合 (m²)
養殖場の面積は 3 3 4

(4) わかめ類養殖の規模はどのくらいですか。
(ア、イの両方に必ず記入してください。)

ア 幹縄の長さ ----- 3 4 1

幹縄とは、海面又は海中に水平に張って枝縄や親縄を支える縄(ロープ)をいいます。

イ 種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さ (m)
3 4 2

(5) のり類養殖の規模はどのくらいですか。
養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。

養殖施設の面積 (m²)
3 5 1

(どちらか一方に記入し、両方には記入しません。)

面積を表す単位の名称は何ですか。
(例 柵、小間、間など)

この単位で数えた施設はいくつですか。
3 5 2

この単位の1単位を平方メートルに換算した面積はどのくらいですか。(m²)
3 5 3

(6) 真珠養殖の規模はどのくらいですか。(台)

いかだ台数 ----- 3 6 1

(籠 100つりを1台としてください。)

(7) 真珠母貝養殖の規模はどのくらいですか。(台)

いかだ台数 ----- 3 7 1

(籠 100つりを1台としてください。)

4 漁業の従事者数について (経営主又はその家族が漁業に従事している場合は、その数も含めてください。)

(1) 11月1日現在の漁業の海上作業の従事者数は何人ですか。(人)

計	401				
生活本拠地	同 一 市 町 村	404			
	そ の 他 の 県 内	405			
	県 外	406			
	う ち 、 外 国 人	407			

(2) 過去1年間に「漁業の海上作業に従事した人」が最も多かった時期の人数は何人ですか。(人)

計	411				
男	414				
女	415				

(3) 過去1年間に「漁業の陸上作業のみに従事した人」が最も多かった時期の人数は何人ですか。(人)

計	421				
男	424				
女	425				

5 過去1年間の漁業従事日数について

(1) 過去1年間に陸上作業も含め漁業に従事した日数は何日ですか。

(365日を超えない経営体としての実日数で記入してください。)(日)

431	0				
-----	---	--	--	--	--

(2) 上記のうち、海上作業に従事した日数は何日ですか。(日)

432	0				
-----	---	--	--	--	--

6 過去1年間の漁獲物の販売金額について

(長期遠洋航海等で漁獲物はあったものの、まだ販売していない場合は、販売金額は「0」と記入してください。また、販売金額が1万円に満たないものは「1」と記入してください。)

(1) 経営体の総販売金額はいくらですか。

百 十 千 百 十 (円)							
億 億 億 万 万 万 万	441						

(2) 上記のうち、海面養殖の販売金額はいくらですか。

百 十 千 百 十 (円)							
億 億 億 万 万 万 万	442						

7 過去1年間の漁獲物の出荷先について

		漁協以外の卸売市場又は荷さばき所	漁協以外の卸売市場	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他の	
(出荷先すべてに○印)		451	1	2	3	4	5	6	7	8

(主なもの(出荷額の多いもの)一つに○印)

452	0	0	0	1	2	3	4	5	6	7	8
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

[Ⅱ] 漁船について

過去1年間に漁船を使用して操業しましたか。――→ 漁船を使用していない方は6ページへ

漁船を使用した方は1へ

- 1 使用した漁船の種類は何ですか。
(借りて使用した場合も含めます。)
- 2 過去1年間に使用した無動力船、船外機付船のうち、
11月1日現在保有している漁船は何隻ですか。
(借りて使用している船も含めます。)

(1 台の船外機を複数の無動力船に付けて使用した場合は、
1 隻を船外機付船とし、他は無動力船としてください。)

(使用したものすべてに○印を記入してください。)

	動力船	船外機付船	無動力船
5 0 1 0	1	2	3

→ 無 動 力 船

5	0	2	0	0	
---	---	---	---	---	--

(隻)

→ 船 外 機 付 船

5	0	3	0	0	
---	---	---	---	---	--

(隻)

3 動力船について (動力船のみ記入し、無動力船、船外機付船は記入しないでください。)

(1) 過去1年間に使用した動力船について記入してください。					(2) 11 月 1 日 現 在		
漁 船 名 (1 漁船名は左からつめて 1マスに1字ずつ記入し てください。 2 16隻以上動力船を使用 した場合は補助票に記入 してください。)	漁 船 番 号	ト ン 数 (小数点以下2位 まで記入してくだ さい。)	新 受 ト ン 数 の 適 用 を ○ 印	11月1日 現在の保有 の有無	主機関の 馬 力 数 (漁船法登録馬力) 農 林 馬 力 数	新 受 馬 力 数 の 適 用 を ○ 印	竣 工 し た 年
				保有している 保有していない			
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
無動力船、船外機付船は記入 しないでください。		小数点 (トン)		いずれかに ○ 印			(年)
	601		1	1 2		1	
	602		1	1 2		1	
	603		1	1 2		1	
	604		1	1 2		1	
	605		1	1 2		1	
	606		1	1 2		1	
	607		1	1 2		1	
	608		1	1 2		1	
	609		1	1 2		1	
	610		1	1 2		1	
	611		1	1 2		1	
	612		1	1 2		1	
	613		1	1 2		1	
	614		1	1 2		1	
	615		1	1 2		1	

のりしろ

(2に○印が付いた場合、
⑥以降については記入の
必要はありません。)

漁 船 —— 経営体が所有又は借りている船のうち、過去1年間に自己の漁業生産に使用した主船及び付属船（火船、魚探船、運搬船等）について記入してください。

ただし、漁船登録を受けていても直接漁業に使用しなかった船（遊漁のみに使用、買い付け用運搬船等）は除いてください。

新トン数の適用を受けた船 —— 昭和57年7月18日以降に建造した船及び特定修繕（総トン数に変更を生ずる修繕）を行った船がすべて該当します。

農林馬力数 —— 漁船法により規定されている漁船登録に用いられる馬力数です。

新馬力数の適用を受けた船 —— 平成14年4月以降に、新たに推進機関を搭載した船が該当します。

単一操業 —— 操業した漁業種類が1種類の場合

複数操業 —— 操業した漁業種類が2種類以上の場合

出漁日数の数え方 —— 漁場までの往復の日数と漁場における操業日数を合計した日数です。

日帰り操業は1日のうちに2回以上操業しても1日と数えます。

1航海が1夜の場合（夕方出航し、翌朝入港した場合）は1日とします。

2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までを通算した日数とします。

販売金額1位の漁業種類 —— 漁業種類番号及び主な操業種類については、漁船ごとに、操業した漁業について「漁業種類の地方名称と制度区分一覧表」を参考にして記入してください。

経営体が保有しているすべての動力船について記入してください。

漁利用 船状 の況		過 出 去 漁 1 年 日 間 の 数	販 売 金 額 1 位 の 漁 業 種 類 に つ い て											
			全 国 漁 業 種 類 番 号 を 記 入 し て く だ さ い	乗 組 員 数 に つ い て						女 子	外 国 人			
				男 子										
単 一 操 業	複 数 操 業			15 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 歳 以 上					
⑨		⑩	⑪	⑫										
いずれかに ○ 印		(日)		(人)										
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													
1	2													

[Ⅲ]会社について

1 ページの経営組織が「会社」の場合に記入します。

1 本社・事業所の区分及び会社の種類の該当するものに○印を記入してください。

本社・事業所の区分			会社の種類 (いずれかに○印してください)			
本社	事業所		株式	合資	合名	有限
801	00	1 2	1 2	3	4	

2 11月1日現在の従業員数について

(1) 漁業以外の仕事に従事した人も含めたすべての従業員数を記入してください。
(本社の場合は、事業所を含めた従業員数ではなく、本社だけの従業員数を記入してください。)

802				
-----	--	--	--	--

以下、このページの点線枠で囲まれた項目は**本社のみ**記入する項目です。「1 本社・事業所の区分」で**本社に○印が付いた場合のみ**記入してください。
また、記入に当たっては、本社及び事業所を含めた**会社全体**について記入してください。

(点線枠内は本社のみ記入してください)

(2) 事業所も含めた会社全体の従業員数を記入してください。

計	803							
常 雇	804							
臨時雇・日雇	805							

3 資本金について該当するものに○印を記入してください。

(株式会社については払込み済資本金に、合資、合名、有限会社については出資金の金額に○印を記入してください。)

100万円未満	100万円	200万円	500万円	1,000万円	3,000万円	5,000万円	1億円	10億円以上
806	1	2	3	4	5	6	7	8 9

(点線枠内は本社のみ記入してください)

4 漁業の専業・兼業について

(1) 過去1年間に営んだ事業が、漁業のみの場合は「専業」に、漁業以外の事業も営んだ場合は「兼業」に○印を記入してください。

				専業	兼業
807	0	0	0	1	2

「5 子会社について」へ

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について該当するものに○印を記入してください。

25%未満	25%～50%	50%～75%	75%以上
808	000	1	2 3 4

(3) 過去1年間に漁業以外に営んだ事業に○印を記入してください。また、経営体が持つ事業所の数を主に営んだ事業別に記入してください。

		営んだものすべてに○印	販売金額一位	のものに○印	事業所の数
製造業	水産加工業	811	1	2	
	その他	812	1	2	
卸売・小売業、飲食業		813	1	2	
サービス業		814	1	2	
その他	冷蔵倉庫業	815	1	2	
	その他	816	1	2	

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。
(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数を記入してください。)

817	0	0	
-----	---	---	--

5 子会社について

事業別に子会社の数を記入してください。

				子会社の数
漁業		821	00	
製造業	水産加工業	822	00	
	その他	823	00	
卸売・小売業、飲食業		824	00	
サービス業		825	00	
その他	冷蔵倉庫業	826	00	
	その他	827	00	

〔Ⅳ〕 地方選定漁業種類について

地方選定漁業種類に該当がある場合に記入してください。

[illegible]